



～阪神・淡路大震災から30年～

夏休み防火防災学習バスツアーを実施

豊中市消防局は、豊中防火安全協会とともに、市内小学生を対象に夏休み防火防災学習バスツアーを実施します。近年、全国各地で大きな被害を伴う大規模地震や、これまでにない規模の自然災害が多発しています。さらに、南海トラフ地震の発生も危惧されるなか自助による災害への備えと防災意識の向上は重要なものとなります。今年4月1日に開所した北大阪消防指令センターの見学などを通じて、阪神・淡路大震災を経験していない小学生が防火防災について学び、体験することで、いつ起こるかわからない大規模災害への意識を高めていくことを狙いとしています。

防火防災学習バスツアーの概要・スケジュール

■実施日：7月23日(火)10時00分から16時30分

■対象者：市内小学生（4年～6年生）

■募集人数：40人(多数の場合は抽選)

■申込方法：豊中市電子申込システム

■内容：①10:30 北大阪消防指令センター（吹田市）見学。

②12:00 堺市総合防災センター（堺市美原区）防火・防災の現地体験。

今年度は、7月30日(火)に消防救助技術近畿地区指導会が同施設で初めて実施されることから、救助隊による大会直前の訓練の見学もします。



当日、取材を希望される場合は、7月19日（金）までにご連絡ください。

北大阪消防指令センター

令和6年4月1日から5市（豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市）共同で運用。大規模災害に対応出来るシステム運用も新たに開始しています。

【問い合わせ先】

豊中市消防局 予防課 防火普及啓発係

担当：櫻田・井上・末次

TEL: 06-6846-8441

E-mail: yobou@city.toyonaka.osaka.jp